

令和 6 年度（2024 年度） 茨城大学地域未来共創学環 入学者選抜 総合型選抜学生募集要項に係る補足事項（FAQ）について

令和 5 年 9 月
茨城大学

[令和 6 年度総合型選抜学生募集要項（地域未来共創学環）](#)に係る補足事項（FAQ）を以下のとおり公表します。

【補足箇所】

- ・ 出願要件（p.6）及び活動報告書（p.27、p.28）
- ・ 選抜方法（p.14）

【Q1】出願要件（p.6）の一つや活動報告書（p.27、p.28）に記入する「地域と関わる活動経験」はオンラインでの活動も含みますか。

（出願要件）※令和 6 年度総合型選抜学生募集要項（地域未来共創学環）p.6 抜粋

次の要件を全て満たし、地域未来共創学環での勉学を強く志望し、合格した場合に必ず入学することを確約できる者

- ① 社会課題の解決に対する深い関心を持ち、主体性をもって地域と関わる活動経験を有する者（学校の内外を問わない）※
- ② 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者で、かつ、数学の学習成績の状況が 4.0 以上の者
- ③ 数学の教科で以下 (i) , (ii)のうちいずれかを履修した者又は履修している者
 - (i) 数学 I , 数学 II , 数学 A, 数学 B の全ての科目
 - (ii) 理数数学 I , 理数数学 II の全ての科目

※出願要件の①は、自身が、「主体性をもって地域と関わる活動をした」と説明できる活動であれば、内容を問いません。

【A1】「地域と関わる活動経験」については、オンラインによる活動経験も含みます。

【Q2】集団活動（p.14）の発表方法はどのような形式になりますか。

（集団活動）※令和 6 年度総合型選抜学生募集要項（地域未来共創学環）p.14 抜粋

1 グループを 5 人程度とし、集団活動（60 分程度）を実施します。提示された地域課題について議論し、その結果を取りまとめ、グループで発表します。その後、30 分間で集団活動を振り返った作文を各自で作成します。

【A2】グループで議論した結果を取りまとめ、ホワイトボードや模造紙等に記載することで発表とします（口頭での発表は行いません）。